

つくば市立竹園東小学校 PTA2020 年度第 2 回運営委員会 議事録

2020.10.3

日 時: 2020 年 10 月 3 日(土) 13:00～14:45

場 所: 竹園東小学校体育館

出席者: 校長、教頭、教務主任、本部役員、各常置委員会の正副委員長及び代理(詳細は別紙出席表による)

配布資料:

- 資料1 : 2020 年度第 2 回運営委員会議事次第
- 資料2 : 第 2 回運営委員会議事次第、報告・確認事項、審議事項、討議事項
- 資料3 : 2020 年度 PTA 本部役員・常置委員会・会計監査・選挙管理委員名簿

I) 報告・確認事項

1. 定足数の確認並びに配布資料の確認
構成員 32 名に対し出席者(委任状含む)が 2/3 以上を満たしており、運営委員会として成立することが確認された。
2. 学校から 校長先生・教頭先生・教務主任
校長先生より、例年より早く夏休みが明けたが児童は落ち着いて生活できている旨報告された。また次週の「新しい学校様式での運動会」予定については新型コロナウイルス感染拡大防止のため規模を縮小し開催予定であり、見学時の注意事項等保護者への協力についてのお話があった。
3. 各委員会から活動予定等の報告(資料2)
各委員会より資料2に基づき報告された。
 - ・行事支援委員会より例年行われているランタンアートについて開催の有無について現在確認中であるとの報告がされた。
 - ・広報委員会より相談あった「たけぞの」発行部数増加による予算不足については会長により次年度予算案を増額して提案するよう回答された。
 - ・1 年学年委員より相談のあった学年行事が開催できず予算を使用できない場合の対応については会長により決算0円とし返金するよう回答された。
4. 本部から 活動予定等の報告および連絡事項(資料2)
5. その他
 - ・校外委員より、昨今、通学路外を通過して通学している子が見受けられる旨報告あり。学校側より指導してほしい旨要望された。
 - ・副会長より、役員名簿修正について報告された(資料3)。提案内容にて承認された。
6. 議案の確認
7. 新議題の採択 新議題はなし

Ⅱ) 審議事項

第1号議案: PTA 役員・委員会選出のスケジュールの件(資料2内)

会長より今年度は感染対策を考慮し集まらない形式での選出を検討し、後日詳細決定次第運営委員会メンバーに連絡する旨提案がありました承された。

第2号議案: 運動会警備計画行事支援についての件(資料2内)

原案通り承認された。

第3号議案: データベース統廃合の件(資料2)

本議案について、会長からデータベース委員会の発展的解消とその目的及び業務の移管先についての説明があった。それについて Web 担当の業務移管先となる広報委員より、今年度の広報委員会業務状況を踏まえると、役員数の増員または募集時に一定の IT スキルを持つものに限定しないと厳しい旨意見あり。また Web 担当からは従来の業務であれば問題はなかったが、今年度のようにオンライン案件が多いと一定のスキルは要するとの意見があった。これに対し会長より、昨年度からこれまでの広報委員との協議を踏まえての提案であること、及び規約改正に要する時間を考慮すると来年度からの広報委員増員は困難であることから、次年度広報委員募集時に IT スキルを求めることも考慮したうえで原案通りとしたいとの回答があった。副会長より広報委員は来年度の業務量で人員不足と判断されれば今後増員を検討することも考慮されるとの回答があった。そのうえで、広報委員からは本案賛成できないとの意見があった。

以上の討議後これを議場に諮ったところ、過半数の賛成を得て原案通り承認された。

Ⅲ) 協議事項

第1号議案: その他

なし

Ⅳ) 討議事項

第1号議案: 竹園東小学校 PTA 活動の更なる効率化の提案(資料2)

本部書記より資料2に基づき説明された。

以下主な質疑の内容 質疑(Q:質問 A:回答)

Q オンラインの総会で Google form を使用しているが回答率は？(校外委員)

A 総会の回答率で 66%であった。学校の緊急メールはほぼ 100%である。

アドレスがどの程度登録されるかは試験運用し評価していく(会長)。

Q 具体的にどのように学年委員がメールを配信するのか？(3 学年)。

A 配信する内容を本部の意見箱に送り、内容の確認を受けた後(ここまでは従来通り)、対象学年宛の指定アドレスにメールを送信する。文書は添付ファイルとせずメール本文にそのまま記載するのも可。(本部書記)。

Q アドレスの登録はどのように？未登録者に対してはどのように対応する？(6 学年)。

A メーリングリストに登録するメールアドレスから、指定されるメールアドレス宛にメールを送ると登録される仕組み。未登録者に対しては学校側と連携して緊急メールを利用し登録を促

す方法を検討している(本部書記)。

Q ウイルスなどセキュリティ面ではリスクはないのか？(5 学年)。

A リスクは0ではない。しかし全校宛及び各学年宛のメール配信許可者は各 3 名と限定されておりリスクは最小限。また PTA で情報漏洩保証制度に加入している。セキュリティに関しては取り扱い者には今後周知していく必要がある(本部書記)

A リスクはあるが一方で業務やコスト削減にも繋がる提案であり、討議事項の案件でもあることから半年の試験運用期間で評価、継続の判断をしていけばよい(副会長)。

Q 回答が確実に回収できる手段はあるのか？未回答の保護者が特定できるのか？

メール開封確認のような仕組みはあるのか？(1 学年)。

A 紙回収と同様で未回答の保護者は特定できない。開封確認のような仕組みもないと思われる(本部書記)。

Q メールアドレスの収集等は本部でやってもらえるのか？回答が必要な文書については今年度に関してはこれまで通り紙運用ではだめか？(6 学年)。

A アドレスの収集、管理の面については今回本部で行う。提案として試験運用という面では回答集計等運用してみたいが、学年委員の意向に委ねる方針(本部書記)。

以上の討議を得て、第1号議案:竹園東小学校 PTA 活動の更なる効率化の提案については今年度 6 学年での試験運用を開始することが決定した。

第2号議案:その他

なし

V)次回開催日時の確認

第3回運営委員会

日 時:令和 3 年 2 月 27 日(土曜)

場 所:体育館

(報告・審議表・資料提出期限〆切 調整による)

以上